

まごころあふれる贈り物

3月7日（金）、春光台地区まちづくり協議会会長であり、本校の学校運営協議会の会長も務められている菊地芙美恵会長が来校し、14日（金）に卒業を迎える3年生87名に、「卒業記念品」を寄贈していただきました。この6年間、毎年卒業生に寄贈していただいています。いただいた記念品は会長がひとつひとつ手作りで仕上げた心のこもった優しい白鳥の置物でした。9月から半年近くもかけて作られたそうで、子どもたち1人ひとりが卒業後も健康で、自分らしく成長してほしい、そしていつまでもふるさとの春光台を大切にしてほしいとの思いが込められています。一つの白鳥を作るのに、300以上の細かいパーツを組み合わせているとのこと、とても手の込んだ素敵な置物です。また、ひとつずつに手書きのお祝いメッセージが入っています。

14日（金）卒業式の日、教室の机の上に飾り、持ち帰ってもらおうと思います。このように、いつも地域の皆様から温かく見守られている子どもたちは本当に幸せだと感じました。菊地会長様、温かい贈り物本当にありがとうございました。

